Accuphase

Class-A
PRECISION INTEGRATED STEREO AMPLIFIER

E-600

●画期的な『AAVA方式ボリューム・コントロール』搭載●『パワーMOSFET』3パラレル・プッシュプルの純A級動作●パワーアンプの入力部は、インスツルメンテーション・アンプ構成によりフルバランス伝送化、増幅部は『MCS+』回路とカレント・フィードバック増幅回路を採用●ロジック・リレーコントロールによる最短の信号経路●大型高効率電源トランスと大容量フィルター・コンデンサーによる強力電源部●プリ部とパワー部を分離できる『POWER IN』ボタン●音量レベルを数値で表示

至高の《純A級インテグレーテッド・アンプ》—— 40周年記念モデルの流れを汲む…『AAVA方式ボリューム・コントロール』を搭載し、出力段は『パワーMOSFET』の3パラレル・プッシュプル構成。パワーアンプ部は、最新のインスツルメンテーション・アンプ構成によりバランス伝送化。さらに、『MCS+』回路と高域の位相特性に優れたカレント・フィードバック増幅回路を搭載。強力電源部と出力回路の低インピーダンス化により、150W/ch（1Ω,音楽信号）とダンピング・ファクター500を実現。

アキュフェーズのインテグレーテッド・アンプは、その高度な技術と品質に対し、圧倒的な人気と信頼を得て、多くの機種に脈々と受け継がれてきました。その中で《クラスA》動作のインテグレーテッド・アンプは、E-530、E-550、E-560と続き、国内外から高い評価を頂いております。E-600は、セパレート・アンプのグレードを追求、いままで培った高度な設計テクノロジーを結集し、さらに進化した『AAVA方式ボリューム・コントロール』を搭載、最新回路と高品位グレードの素材により、40周年記念モデルのエッセンスを限りなく注入した最高峰のインテグレーテッド・アンプです。

『AAVA（Accuphase Analog Vari-gain Amplifier）』は、音量調整機能における諸問題を解決し、アナログ・ボリュームの概念を根本から変えた革新的ボリューム・コントロール方式です。E-600に搭載した『AAVA方式ボリューム・コントロール』には、独自に開発したC-2820/C-2420と同じ真鍮製極太シャフトを持つ《アルミブロック削り出し》高剛性『ボリューム・センサー』を搭載、ノブ回転時の滑らかなフィーリングを極め、回路の低インピーダンス化によりS/Nを大幅に改善、性能と質感を飛躍的に向上しました。

パワーアンプ部は、最新のインスツルメンテーション・アンプ方式を採用して信号経路をバランス伝送化、『MCS+』回路やカレント・フィードバック増幅回路を搭載して、電気的性能のさらなる向上を図っています。出力素子には『パワーMOSFET』を採用、チャンネル当たり3パラレル・プッシュプル駆動としてアンプ出力を『低インピーダンス化』、激しく変動するスピーカーのインピーダンスに影響されることなくスピーカーを『定電圧駆動』しています。これを純A級動作させることにより、音に対するこだわりと今までのノウハウを投入、音楽の持つ個性・潜在能力の全てを引き出します。

豊かな感性と磨きぬかれた技術によって音を練り上げ、より一層進化したE-600は、インテグレーテッド・アンプの新世代リファレンス・モデルです。

■『パワーMOSFET』3パラレル・プッシュプルの純A級動作。チャンネル当たり120W/2Ω、60W/4Ω、30W/8Ωのリニア・パワーを保証。

■大型高効率トロイダル・トランスと大容量フィルター・コンデンサーによる強力電源部。

■低音域の量感を増すコンペンセーター機能。

■音質重視の専用ヘッドフォーン・アンプ回路を内蔵。

■豊富な入力端子と外来誘導雑音を受けにくいバランス入力2系統を装備。

トロイダル・トランス

フィルター・コンデンサー

■パワーアンプ部は、インスツルメンテーション・アンプ構成によりバランス伝送化。さらに、『MCS＋』回路と高域の位相特性に優れたカレント・フィードバック増幅回路を搭載。

■音質重視の加算型アクティブ・フィルター方式トーン・コントロール。

■高音質・長期安定性に優れた、ロジック・リレーコントロール信号切替方式。

■リアパネルに、2枚のオプション・ボードが増設可能なスロットを装備。AD-30,AD-20を増設した場合には、フロントパネル面からMC/MMの切り替え可能。

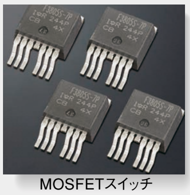
ライン入・出力端子とバランス入・出力端子

■《USB端子付きディジタル入力ボード:DAC-40》の各入力を選択できるDAC入力切替ボタンを装備し、ロックしたディジタル信号のサンプリング周波数表示が可能。（DAC-30/DAC-20/DAC-10には対応していません）

■各入力ポジションに対応した位相設定が可能。

■プリ部とパワー部を単独使用できる、『POWER IN』ボタンとプリアンプ出力／パワーアンプ入力端子にラインとバランスを装備。

DAC入力切替ボタンとLED表示



MOSFETスイッチ

『MC/MM』切替ボタン

サンプリング周波数表示例

『POWER IN』切替ボタン

『PHASE』切替ボタン

■極太OFC導体5芯構造を採用、音質を重視した電源コードを付属。

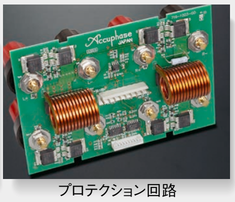
■出力電力をモニターする、新開発のバーグラフ・メーター。

■プロテクションに『半導体（MOSFET）スイッチ』を採用。接点不良がなく長期信頼性に優れ、また音楽信号が機械的接点を通らないため一層の音質向上に寄与。

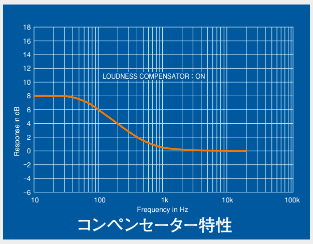
■2系統の大型スピーカー端子を装備、『Yラグ』や『バナナ・プラグ』が挿入可能。

付属のAC電源コード

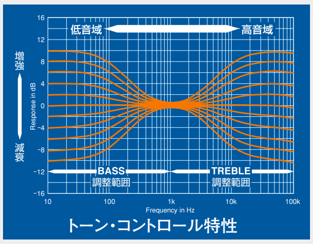
極太エッジワイズ・コイル



プロテクション回路

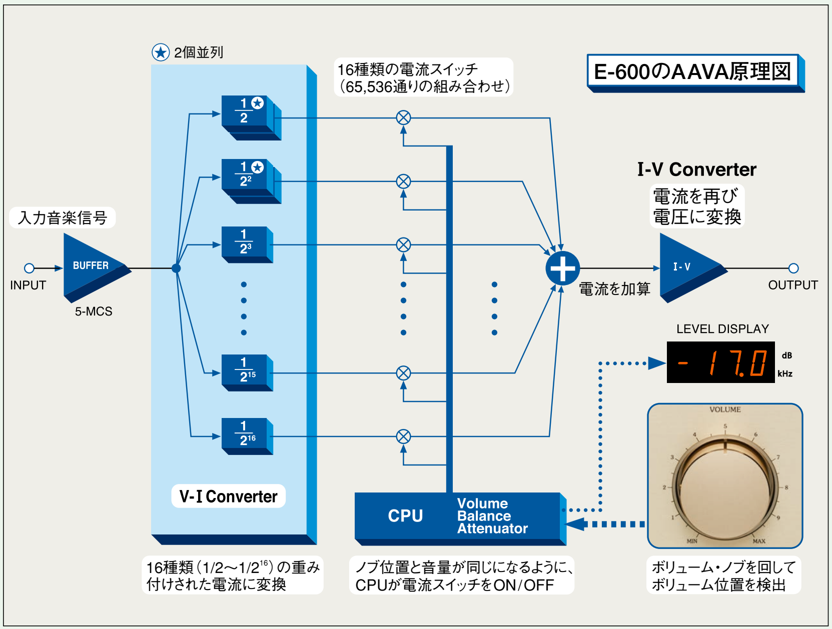


コンペンセーター特性

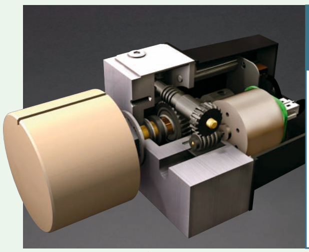


トーン・コントロール特性

AAVA（Accuphase Analog Vari-gain Amplifier）方式ボリューム・コントロール



※『AAVA（音量調整）システム』は、アキュフェーズ株式会社の特許です。



— アルミブロック削り出し —
高剛性『ボリュームセンサー機構』

パネル面のボリューム・ノブを回して、実際に聴く音量レベルのポジションを検出、その信号がCPUに伝達され、AAVAをコントロールします。この『ボリュームセンサー機構』は重量級で、ノブの回転時は好フィーリングとなり、より緻密な位置検出が可能となりました。

※内部の構造イメージ図。

■上位2個並列による合計18個の『V-I変換アンプ』を搭載し、AAVA全体のインピーダンスを1/2に下げて低雑音化。入力部は、バッファーアンプ5個構成で強力ドライブ。

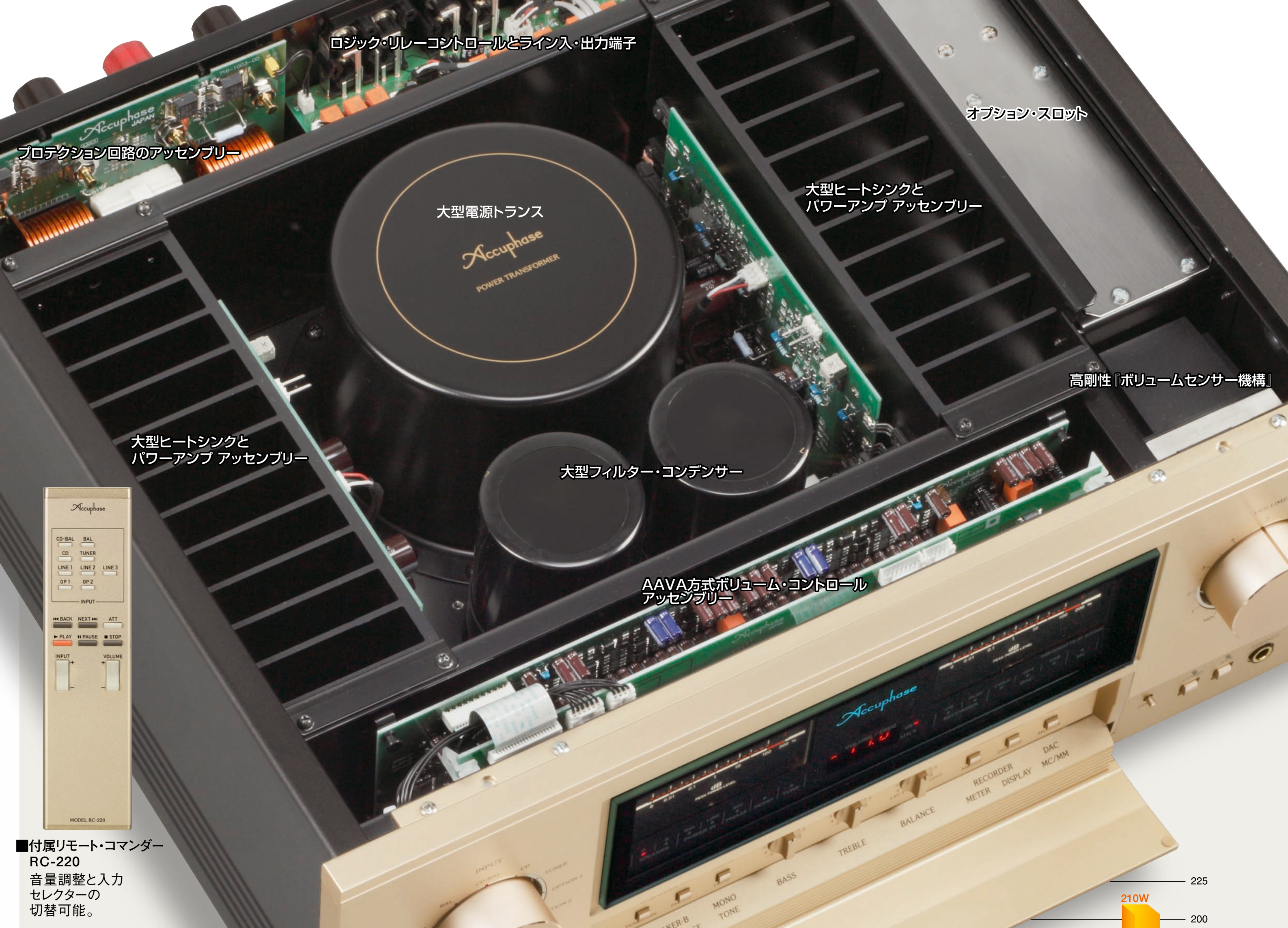
■左右の連動誤差やクロストークから解放。

■アンプ本体の増幅度（ゲイン）を数値で表示。

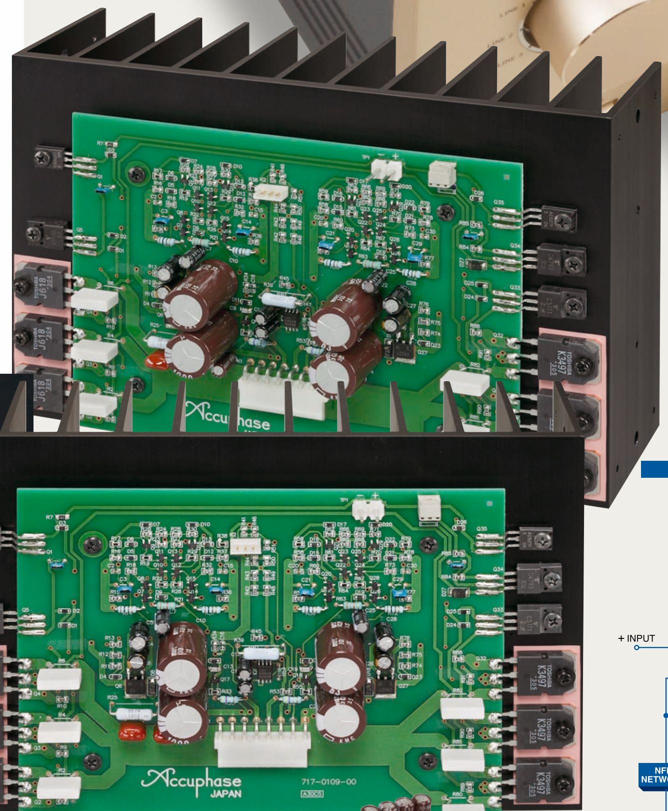
■音量を変えても高SN比・低ひずみ率を維持、周波数特性や音質の変化が少ない。

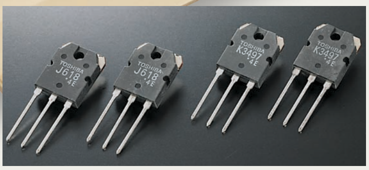
■アッテネーターやバランス・ボリュームもAAVA:余分な回路が不要。

■ボリューム・コントロールの分解能:V-Iアンプは65,536段階の組み合わせ。


ロジック・リレーコントロールとライン入・出力端子
プロテクション回路のアッセンブリー
オプション・スロット
大型電源トランス
大型ヒートシンクと
パワーアンプ アッセンブリー
高剛性『ボリュームセンサー機構』
大型ヒートシンクと
パワーアンプ アッセンブリー
大型フィルター・コンデンサー
AAVA方式ボリューム・コントロール
アッセンブリー

■付属リモート・コマンダー
RC-220
音量調整と入力
セレクターの
切替可能。

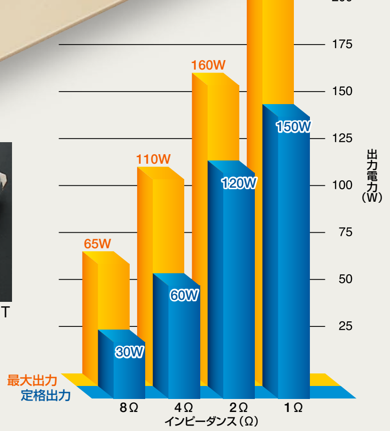




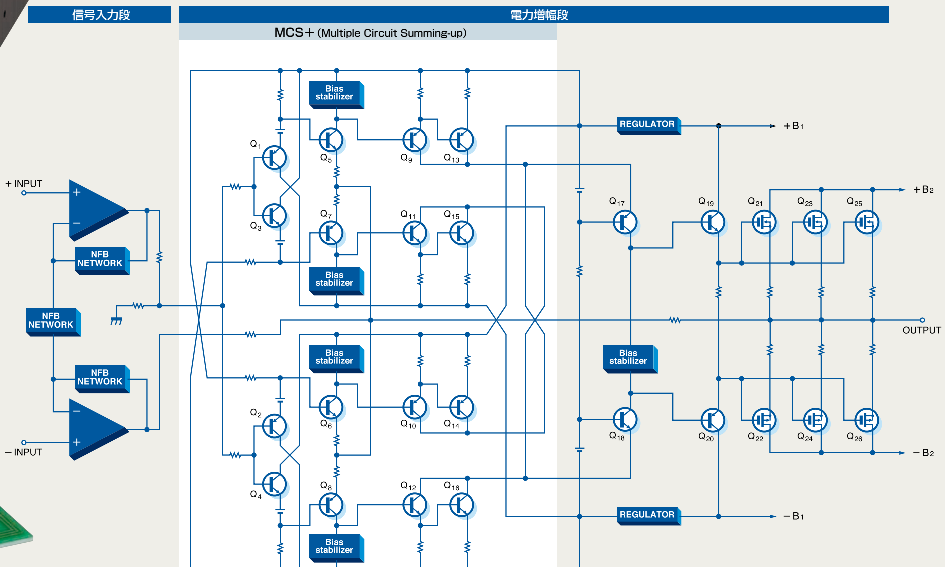
パワーMOSFET

パワーアンプ アッセンブリー

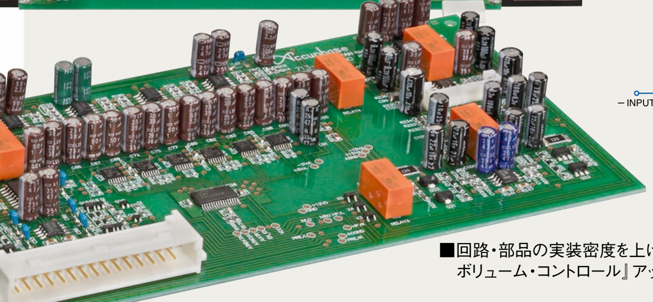
大型ヒートシンクに取り付けられた、『パワーMOSFET』3パラレル・プッシュプルの出力段とパワーアンプ部のアッセンブリー。



出力電力特性



E-600のパワーアンプ部（片チャンネル）



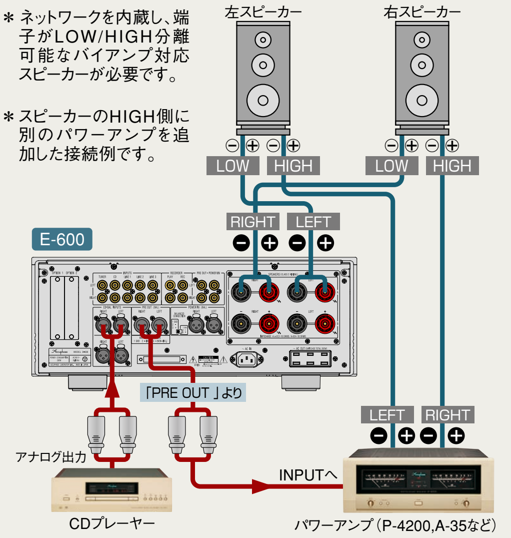
■回路・部品の実装密度を上げた『AAVA方式
ボリューム・コントロール』アッセンブリー。

バイアンプ接続でアップグレード

バイアンプ方式は、LOW(低域)側とHIGH(中高域)側のスピーカー・ユニットを、ゲインの等しい別々のアンプで駆動し、高音質の演奏を楽しむことができます。

＊ネットワークを内蔵し、端子がLOW/HIGH分離可能なバイアンプ対応スピーカーが必要です。

＊スピーカーのHIGH側に別のパワーアンプを追加した接続例です。

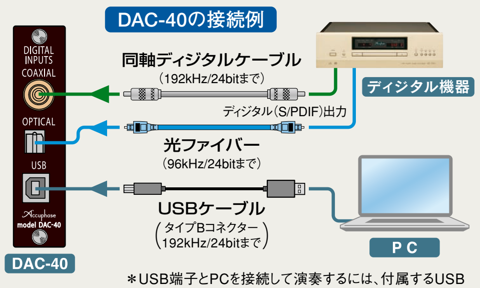


オプション・ボード

- **オプションを簡単に挿入できるスロットをリアパネルに2ヶ所装備しています。**
- **オプション・ボードを増設すると、ディジタル信号を直接接続してハイクオリティな音楽再生やアナログ・レコードの高品位再生が可能となります。**
- **同じボード2枚の増設も可能です。**

写真はオプションの増設例です。

DAC-40の接続例



＊USB端子とPCを接続して演奏するには、付属するUSBユーティリティCDをPCにインストール。（Macは不要）

ディジタル入力ボード　DAC-40

高音質・高精度『MDS++方式D/Aコンバーター』を搭載。USB端子は、PCにダウンロードした《音楽ライブラリー》をUSBケーブルで接続して、ハイレゾリューション・データの高音質な音楽再生が可能。

●COAXIAL：75Ω同軸ケーブル
　：サンプリング周波数 32kHz～192kHz、24bit
●OPTICAL：光ファイバー
　：サンプリング周波数 32kHz～96kHz、24bit
●USB　：USBケーブル（タイプBコネクター）
　：サンプリング周波数 32kHz～192kHz、24bit

アナログ・ディスク入力ボード　AD-30

高性能ハイゲイン・イコライザーを搭載、アナログ・レコードを高音質再生。

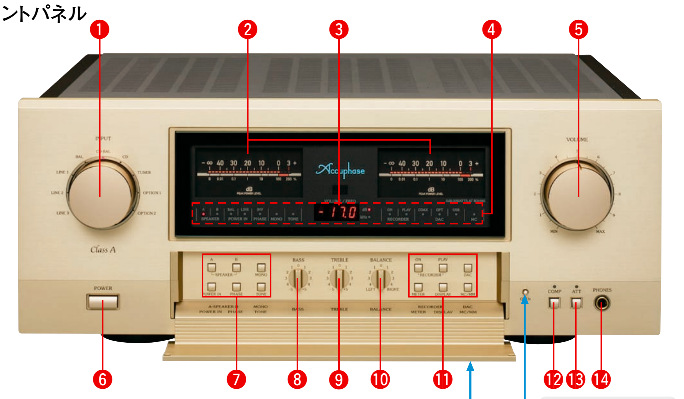
●MC/MM切り替えは、E-600のフロントパネル面で可能。
●MC入力インピーダンス、フィルターON/OFFは、ボード内部のディップ・スイッチで設定。

MC	ゲイン	:66dB
	入力インピーダンス	:30/100/300Ω切替
MM	ゲイン	:40dB
	入力インピーダンス	:47kΩ

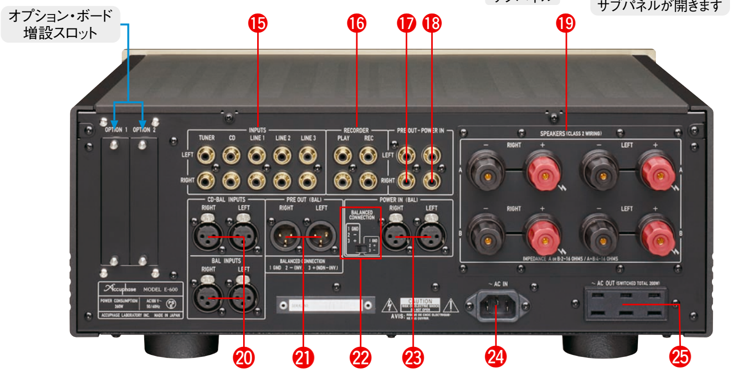
ライン入力ボード　LINE-10

一般的なライン入力端子。

■フロントパネル



■リアパネル



❶入力セレクター
❷バーグラフ・メーター
❸レベル/周波数ディスプレイ部
❹ファンクションLEDインジケーター
❺ボリューム
❻電源スイッチ
❼機能ボタン（A）
　スピーカー切り替えA/B、MONO/STEREO
　プリ/パワー分離、位相切り替え
　トーン・コントロールON/OFF
❽低音コントロール
❾高音コントロール
❿左右音量バランス・コントロール
⓫機能ボタン（B）
　レコーダー録音（ON）/再生（PLAY）
　DAC入力切り替え、メーターON/OFF
　表示モード切り替え、MC/MM切り替え
⓬コンペンセーター
⓭アッテネーター
⓮ヘッドフォーン・ジャック
⓯ライン入力端子
　TUNER　CD　LINE 1、2、3
⓰レコーダー録音・再生端子
⓱プリアンプ出力端子（ライン）
⓲パワーアンプ入力端子（ライン）
⓳左右スピーカー出力端子（A/B 2系統）
⓴CD／LINEバランス入力端子
　ライン入力時：②番 －、③番 ＋
　バランス入力時：入力機器と同位相
　（但し、❼位相切替ボタンで切り替え可能）
㉑プリアンプ（バランス）出力端子
㉒パワー部バランス入力端子の位相切替スイッチ
㉓パワーアンプ（バランス）入力端子
㉔AC電源コネクター
㉕ACアウトレット（電源スイッチに連動）

E-600　保証特性　［保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる］

●定格連続平均出力（両チャンネル同時動作　20～20,000Hz間）
150W/ch　1Ω負荷（※）
120W/ch　2Ω負荷
60W/ch　4Ω負荷
30W/ch　8Ω負荷
注意：※印１Ω負荷の出力は音楽信号に限る

●全高調波ひずみ率（両チャンネル同時動作　20～20,000Hz間）
0.05%　2Ω負荷
0.03%　4～16Ω負荷

●IMひずみ率　0.01%

●周波数特性　HIGH LEVEL INPUT
　定格連続平均出力時：20～20,000Hz　0　−0.5dB
POWER IN
　定格連続平均出力時：20～20,000Hz　0　−0.2dB
　1W 出力時　：3～150,000Hz　0　−3.0dB

●ダンピング・ファクター　500（8Ω負荷　50Hz）

●入力感度・入力インピーダンス

入力端子	入力感度		入力インピーダンス
	定格出力時	EIA（1W出力時）	
HIGH LEVEL INPUT	77.7mV	14.2mV	20kΩ
BALANCED INPUT	77.7mV	14.2mV	40kΩ
POWER IN	0.617V	113mV	20kΩ

●出力電圧・出力インピーダンス　PRE OUTPUT　0.617V　50Ω（定格連続出力時）

●ゲイン　HIGH LEVEL INPUT　→　PRE OUTPUT：18dB
POWER IN　→　OUTPUT　：28dB

●トーン・コントロール　ターンオーバー周波数および可変範囲
　低音：300Hz　±10dB（50Hz）
　高音：　3kHz　±10dB（20kHz）

●ラウドネス・コンペンセーター　＋6dB（100Hz）

●アッテネーター　−20dB

●S/N・入力換算雑音

入力端子	入力ショート（A-補正）		EIA S/N
	定格出力時 S/N	入力換算雑音	
HIGH LEVEL INPUT	101dB	−123dBV	97dB
BALANCED INPUT	94dB	−116dBV	97dB
POWER IN	117dB	−121dBV	101dB

●パワーメーター　出力の電圧値（dB）を24ポイントで表示
メーター表示ON/OFF機能付き

●負荷インピーダンス　2～16Ω

●ステレオ・ヘッドフォーン　適合インピーダンス　8Ω以上

●電源　AC100V　50/60Hz

●消費電力　160W　無入力時
260W　電気用品安全法
200W　8Ω負荷定格出力時

●最大外形寸法　幅465mm × 高さ191mm × 奥行428mm

●質量　24.7kg

付属品
●AC電源コード
●リモート・コマンダー RC-220

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しない。火災、感電、故障などの原因になることがあります。

Accuphase
ACCUPHASE LABORATORY, INC.
アキュフェーズ株式会社
〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10
TEL.045-901-2771（代）　FAX.045-902-5052

5年間保証　本機の保証期間はご購入日から5年間です。保証書は本体付属の『お客様カード』をお送り頂き、登録後お届けします。

※本機の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
＊補修部品の保有期間は製造終了後8年です。

http://www.accuphase.co.jp/
2013年11月作成　K1310Y　PRINTED IN JAPAN　850-0183-00（B1）